

通 告 番 号 番

前
令和 元年 8 月 3 0 日 午 時 分 受 領
後

氏 名 小田桐 たかし ㊟

流 山 市 議 会 議 長 青 野 直 様

市 政 に 関 す る 一 般 質 問 通 告 書

第 3 回 定 例 会 に お け る 一 般 質 問 を 下 記 の と お り 通 告 し ま す 。

質 問 事 項	要 旨 （質意を明確、具体的に）
1 バス交通について	（１）大阪府堺市『おでかけ応援利用者証条例』では、高齢者の社会参加をはじめとする福祉の増進並びに公共交通の維持及び活性化を図っているが、本市の『ぐりーんバス高齢者割引制度実施要領』及び『高齢者等市内移動支援バス事業利用規約』も活かし、（仮称）『流山市おでかけ支援条例』を策定することで高齢者の移動手段の確保と公共交通の維持・利用促進をさらに広域で図ることができると思うがどうか。 （２）市内循環バスの新設、民間バスへの支援を強化した誘導策等も図り、市内丸ごとバス交通網の整備・充実をすべきだがどうか。
2 社会福祉法人に対する監視や指導について	（１）市内で保育園を運営する社会福祉法人の運営について法令順守の徹底など課題を共有してきたが、2019年第２回定例会以降、市はどのような取り組みを行い、どのような改善が図られたのか。また今後の取り組みについて問う。
3 障がい者福祉について	（１）政府は８月１５日、「重度訪問介護の早急な見直しに関する質問主意書」に対し、「現在、厚生労働省で必要な検討をしている」とする答弁書を閣議決定したとされているが、国会議員にとどまらず、全ての障がい者が就労や就学を権利として認め、公費で社会参加できるようにすべきであり、国県への要望をはじめ、市としても社会的インフラ整備、公費負担の制度設計等に尽力すべきだがどうか。 （２）寝たきりの障がい者を介護するご家族から、自宅での訪問入浴を「せめて週１回、保障してほしい」との訴えがあるが、制度を改善し、応えるべきと思うがどうか。 （３）「多目的トイレに背もたれがないので、座位バランスを保つために改善してほしい」との訴えが、体幹に障がいがある方から聞かれているが、本市の実情はどうなっているのか。
4 T X 沿線のまちづくりについて	（１）交通安全対策について ア おおたかの森北地区のスーパーカスミ前及び２丁目６４－５地先、並びにおおたかの森西地区の駅西口など右折レーンがすでに設置されている各交差点において右折信号を順次設置すべきだがどうか。 イ おおたかの森西地区の３丁目３－１地先における交通安全対策について問う。 ウ 市内５地区区画整理区域内において地元自治会等が登下校時の見守りやパトロールを通じて、要望される交通安全対策については市としても積極的な対応を図るべきだがどうか。 （２）運動公園地区における事業見直しについて ア ９月７日の住民説明会では地権者等からどのような意見が聞かれ、市としてどう捉えているのか。 イ 事業の見直しにおける市財政の負担増、期間延長、事業費の変更など深刻な懸念材料が多くあるが市の見解を問う。